

独立行政法人の役員の公募結果(令和3年1月1日発令分)

公務員OB	1ポスト
公務員OB以外	0ポスト
適任者なし	0ポスト

独立行政法人 1法人 1名(常勤理事1名)

令和2年12月28日現在

府省名	独立行政法人名	役職名	連絡先		就 任 (予 定) 者		
			担当部局	電話番号	氏 名	年齢	前 歴
厚労省 計1名	(独)国立病院機構	理事	厚生労働省医政局医療経営支援課医療 独立行政法人支援室	03-5253-1111 (内線:2632)	樋口 浩久	59	(独)国立病院機構本部企画役(職員担当) 厚生労働省医政局医療経営支援課長

独立行政法人国立病院機構役員名簿新旧対照表

現任者							就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理事長	楠岡 英雄	70	H28.4.1 (H19.4.1)	5 ※1	R6.3.31	(独)国立病院機構大 阪医療センター院長 (独)国立病院機構理 事(非常勤)				厚生労働大臣	
副理事長	古川 夏樹	57	H31.3.31	4	R6.3.31	厚生労働省雇用均等・ 児童家庭局総務課長 社会保険診療報酬支 払基金審議役 (独)国立病院機構本 部企画役 【役員出向】				理事長	
理 事	得津 馨	56	R1.10.1	2	R3.9.30	厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部精神・障 害保健課長 【役員出向】				理事長	
理 事	末廣 聡	62	H30.4.1	2	R4.3.31	損保ジャパン日本興亜 キャリアビューロー(株) 代表取締役社長				理事長	
理 事	佐藤 美幸	60	H31.1.1	2	R2.12.31	厚生労働省大臣官房参事 官 厚生労働省医政局医療経 営支援課長 【公募OB】	樋口 浩久	59	(独)国立病院機構本部 企画役(職員担当) 厚生労働省医政局医療 経営支援課長	理事長	R3.1.1
理 事 (非常勤)	板東 久美子	66	H30.5.1	2	R4.4.30	消費者庁長官 日本司法支援センター(法 テラス)理事長(現職)				理事長	
理 事 (非常勤)	上之原 広司	66	R2.1.1	2	R4.3.31	(独)国立病院機構 仙台医療センター院 長(現職)				理事長	
理 事 (非常勤)	新木 一弘	61	R2.4.1	2	R4.3.31	(独)国立病院機構 東京医療センター院 長(現職)				理事長	

公募

現 任 者							就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理 事 (非常勤)	長谷川 好規	65	R1.5.1	2	R4.3.31	(独)国立病院機構 名古屋医療センター 院長(現職)				理事長	
理 事 (非常勤)	奥村 明之進	62	R2.4.1	2	R4.5.12	(独)国立病院機構 大阪刀根山医療セン ター院長(現職)				理事長	
理 事 (非常勤)	奥谷 卓也	64	H31.4.1	2	R4.3.31	(独)国立病院機構 広島西医療センター院 長(現職)				理事長	
理 事 (非常勤)	森田 茂樹	65	H30.4.1	2	R4.3.31	(独)国立病院機構 九州医療センター院 長(現職)				理事長	
理 事 (非常勤)	長田 恵子	61	H30.4.1	2	R4.3.31	(独)国立病院機構 東京医療センター副 院長(現職)				理事長	
監 事	伊勢 浩祐	59	H28.4.1	5 ※2	R5年度 財務諸表 承認日	みずほ債権回収(株) 専務取締役				厚生労働大臣	
監 事 (非常勤)	石尾 肇	60	H28.4.1	5 ※2	R5年度 財務諸表 承認日	石尾公認会計士事務所所 長、監査法人エムエムピー ジー・エーマック代表社員 (現職)				厚生労働大臣	

※1 理事長の任期は、中期目標の期間の末日まで。

※2 監事の任期は、中期目標期間最終年度(令和5年度)の財務諸表の承認日(8月末)まで。

（独）国立病院機構理事（雇用管理担当）選任理由

本法人の使命は、患者さんの目線に立ち、懇切丁寧な医療を提供するとともに、質の高い臨床研究、教育研修を将来にわたって継続することにより、国の医療政策として機構が担うべき医療の向上を図り、もって公衆衛生の向上及び増進に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、医師や看護師をはじめ多くの専門職が勤務しており、その雇用形態や勤務体制も多様である中で、雇用管理を適正に行い、加えて、新型コロナウイルス感染症との共存における働き方の新たなスタイルへの対応や医師をはじめとする多様な職種の働き方改革への対応などの重要な課題に積極的に取り組むことが求められる。

本件公募に対しては、5人の応募があり、選考委員会による書類選考で5人となった候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である理事長に提示し、理事長が選考委員会で最も高い評価を得た樋口浩久氏を選任したところである。

同人は、当機構の使命・目的などを十分に認識するとともに、医療機関運営に必要な法令や働き方改革等の制度について豊富な知識・経験を有し、さらに、大規模医療機関における幹部職員として実務経験があり、医療機関の雇用管理・雇用環境整備はもとより運営全般に極めて精通している。

また、新型コロナウイルス感染症との共存や医師をはじめとする多職種からなる医療機関の働き方改革などの医療機関の置かれた環

境を背景とする諸課題について、同人は、職員の視点に立った勤務環境の改善等働き方改革とそれに必要な業務の効率化などの取組み、同時に、安定的な経営基盤の確立の重要性など、幅広く多様な実務経験に裏付けされた総合的な視点からの明確な目的意識と改革意欲を有していることなどが選考委員会で高く評価されたものであり、理事長もそのような強み、能力、情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【厚生労働省】

- ・ 独立行政法人国立病院機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- ・ 大学名誉教授 1 名
- ・ 病院経営者 1 名
- ・ 会社役員 1 名
- ・ 公認会計士 1 名
- ・ ジャーナリスト 1 名

計 5 名